

Ⅱ 委員会活動から Ⅱ

活動推進委員会(北海道技術士センター)

見学会報告

平成 15 年度の北海道技術士センター活動推進委員会主催見学会を以下の要領で開催しました。

○日 時：2003 年（平成 15 年）7 月 23 日
9：00～17：30

○見学場所：

一般国道 337 号美原大橋建設現場（江別市）
町村牧場バイオガスプラント（江別市）
一般国道 337 号当別バイパス（当別町）
モエレ沼公園（札幌市）

○参加人員：71 名

○懇 親 会：札幌ビール園

見学順に概要をお伝えします。

① 一般国道 337 号美原大橋建設現場（江別市）



一般国道 337 号は道央圏連絡道路として地域高規格道路の計画路線に指定されていますが、そのほぼ中央部において、石狩川を跨ぐ橋長 972 m の美原大橋の建設が進められています。完成予定は平成 16 年度とのことです。

架橋現場を見学する前に、現地インフォメーションセンターにおいて、道路・橋梁計画概要、上部工構造（主橋梁部は一面吊りの 3 経間連続鋼斜張橋）、下部工構造（主塔橋脚は鋼矢板井筒基礎）、仮設方法

等について説明を受けました。

この現場と後述③の現場では、清見課長以下、北海道開発局札幌開発建設部札幌新道建設事務所の皆様に大変な御協力を頂いております。

② 町村牧場バイオガスプラント（江別市）



バイオガスシステムは、糞尿を密閉された嫌気状態の中で発酵処理することにより、臭気や地球温暖化ガスを抑制する糞尿処理技術です。発酵の終了した消化液は有機質肥料として還元することができ、発酵過程で発生するメタンガスはエネルギー源として活用できます。

町村牧場では上記システムに基づくバイオガスプラントの実践と研究が進められていますが（プラント完成は 2000 年 3 月）、このプラントに携わる㈱コーンズ・エージーの環境設計チーム石原マネージャーより 1 時間半にわたる詳細な御説明を頂きました。

③ 一般国道 337 号当別バイパス（当別町）

当別バイパスは平成 15 年 3 月より暫定供用しており車上からの見学でしたが、その前に近傍地点（美原道路の工事現場）において、当別バイパスと同じ

工法による地盤改良工事を見学しました。この工法は強制脱水工法と呼ばれ、高含水比の軟弱地盤を真空駆動装置・ドレーン・有孔集水管・気密シート等を用い強制脱水するものです。



④ モエレ沼公園（札幌市）

モエレ沼公園は彫刻家イサム・ノグチの作品として有名ですが、1982年の基盤造成開始以降、2004年の完成を目指し整備が進められています。既に「プレイマウンテン」、「モエレビーチ」、「アクアプラザ」等の施設が完成し、順次市民に開放されています。私たちが見学を中心とした「ガラスのピラミッド」

は見学日の3日前に完成したばかりの施設です。同施設内のホールにおいて、モエレ沼公園を管理する（財）札幌市公園緑化協会モエレ沼公園の皆様（石村園長ほか）より、公園計画経緯、雪冷房システム（「ガラスのピラミッド」の空調システムの一部）等について御説明を頂きました。



最後のほうは少し駆け足になりましたが、概ね予定どおりに見学の全工程を終えることができました。御参加の皆様、並びに御説明を頂いた皆様、御協力有難うございます。

（文責：幹事 加藤 龍一）